

「生ききる」をささえる ホームホスピス



homepage

市民が創り出すケア

2024年

11月3日(日曜・文化の日)

- 会場 川崎市コンベンションホール
ホールBC
川崎市中原区
小杉町2丁目276-1
- 参加費 1,000円(学生限定料金)
- 定員 参加200名

9:45～ 受付開始

10:15 開会

10:20～11:10



「生ききる」をささえるホームホスピス

市原 美穂・松本 京子

(全国ホームホスピス協会理事長・副理事長)

11:20～12:20

これからのケアのあり方を考える

迫井 正深

(厚生労働省医務技監)



12:20～13:20 昼食休憩

13:20～15:50 シンポジウム

市民が創り出すケア

恋するようにケアを語ろう



コーディネーター
シンポジスト

小川 泰子

菅原 健介

高本 征子

富田 眞紀子

いきいき福祉会理事長

ぐるんとびー代表

シェアハウスかのん代表

なかの里を紡ぐ会理事長

15:50～ 質疑応答・まとめ

16:15～16:30 閉会行事



主催 一般社団法人 全国ホームホスピス協会

運営 (一社) 全国ホームホスピス協会事務局／関東支部

お問合せ TEL 0985-65-8087 / FAX 0985-53-6054 <https://www.homehospice-jp.org>

Supported by 日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

講師紹介



迫井 正深
Sakoi Masami

厚生労働省医務技監。消化器外科医。1962年、広島市生まれ。東京大学医学部卒。虎の門病院、共立蒲原総合病院を経て、1992年、厚生省に入省。1995年、ハーバード大学に留学、公衆衛生修士を取得。診療報酬や介護報酬の改定、地域医療構想、熊本地震の対応などに携わった。2021年、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長。2023年、医務技監に就任。内閣感染症危機管理対策官。



小川 泰子
Ogawa Yasuko

社会福祉法人いきいき福祉会理事長。神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会理事長。

1993年より生活協同組合の福祉活動を経て、「福祉とは？」を問い続ける。

2018年、NPO法人COCO湘南理事長に就任。一方、2011年より厚労省の「医療・介護サービス連携会議」委員等を務め、行政とも協働。

主な著書に『協同の時代』、『住民参加型の福祉活動』（ともに共著）。



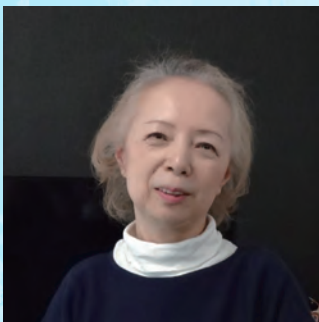
菅原 健介
Sugawara Kensuke

株「ぐるんどびー」代表。理学療法士。1979年神奈川県鎌倉市生まれ。中学高校をデンマークで過ごす。東日本大震災ではボランティアナースの会キャンパスの現地コーディネーターとして活動。2015年に株式会社ぐるんどびーを起業。日本初のUR団地のひと部屋を使った小規模多機能型居宅介護『ぐるんどびー駒寄』開設。団地をまちに見立てて、介護を通じた地域づくりに取り組む。



高本 征子
Komoto Seiko

株式会社金木犀、シェアハウスかのん代表。1992年、神奈川県立病院看護専門学校卒。同年、神奈川県立がんセンターに入職。2006年、ドイツ、マリアフリーデンエイズホスピスでの研修を機に従来の施設の型にはまらない介護施設を模索。ともにマリアフリーデンで研修を受けた当協会副理事松本京子の「ホームホスピス神戸なごみの家」を手伝ったりしながら、2021年、少人数で家族関係を構築し最期の日まで暮らせるシェアハウスかのんを開設する。



富田 眞紀子
Tomita Makiko

東京都中野区で訪問看護師、地域包括支援センターの相談員を経て、2015年に在宅医療・ケアの仲間や区民とともにNPO法人なかの里を紡ぐ会を設立。2017年、都会の真ん中で「ホームホスピス里の家」を開設。同法人で訪問看護ステーション、訪問介護、居宅介護支援事業所を運営。自称、里の家の賄い兼女将。好きなものはネコ、エイサー、ノルディックウォーキング、料理



市原 美穂
Ichihara Miho

全国ホームホスピス協会理事長。2004年、宮崎市内の空き家を利用して、認知症や末期癌など困難な条件が重なり、居場所を探す人、5、6人が「とも暮らし」をするホームホスピスを開設。地域の中で最期まで暮らし、人としての尊厳を取り戻すケアの実践と民家（空き家）を利用し、地域とのつながりを大切にする理念に共感した人が全国各地でホームホスピスを開設。彼らとともに活動を展開している。



松本 京子
Matsumoto Kyoko

全国ホームホスピス協会副理事長。阪神淡路大震災の支援活動を経験後、在宅看護の道にすすむ。2008年、訪問看護ステーションあさんて開設。2011年、NPO法人ホームホスピス神戸なごみの家を設立。現在、ホームホスピス神戸なごみの家、雲雀丘、夢野を運営する一方、Cancer Support神戸なごみの家、暮らしの保健室なごみサロンを開くなど幅広く地域活動を展開する。



■ 申込方法：右下のQRコードから「申し込みフォーム」にアクセスし、申し込んでください。

■ 締 切：10月18日（定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます）

参加費は、会場の受付でお支払いください（現金のみ）。

開催についてのお知らせは、ホームページやSNSをご覧ください。

■ 参加資格：学生枠での参加資格者は、中学生、高校生、専門学校生、短大生、大学生、大学院生です。

受付で学生証をご提示ください。

※ 当日の昼食（お弁当）をご希望の方は、申し込みフォームでお申し込みください（別料金）。



申し込みフォーム

〈お問合せ先〉

全国ホームホスピス協会事務局 〒 880-0913 宮崎市恒久2丁目 19-6

TEL : 0985-65-8087（月～金/10:00-17:00） FAX : 0985-53-6054 e-mail : info@homehospice-jp.org